

BILL BROWDER

Financier, Economist and Human Rights Defender

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- CEOs
- Europe
- Government

エルミタージュ・キャピタル・マネジメントの創設者兼CEOであるビル・ブラウダー氏は、2005年にロシア国営企業の汚職を暴露したためにロシアへの入国を拒否されるまで、ロシア最大の外国人投資家であった。

2009年、ブラウダー氏のロシア人弁護士セルゲイ・マグニツキー氏は、ロシア政府関係者による2億3000万ドルの詐欺を摘発し、暴露した後、モスクワの刑務所で殺害された。ロシアでは彼らが処罰されないため、ブラウダー氏は過去8年間、人権侵害者、特にマグニツキー氏の不当な逮捕、拷問、殺害に関与した個人に対してビザ発給禁止や資産凍結を課す世界的なキャンペーンを展開してきた。

米国は2012年に「マグニツキー法」を可決し、こうした制裁を最初に課した。2016年末には、米国のマグニツキー法の適用範囲を世界中の人権侵害者にまで広げるグローバル・マグニツキー法案ブラウダーが可決された。英国は2017年にマグニツキー修正案を可決した。マグニツキー法は2016年にエストニア、2017年にカナダ、同年後半にはリトアニアでも可決された。南アフリカ、フランス、ウクライナでも同様の法律が制定されつつある。

2015年、ビル・ブラウダーは、ロシアでの体験とセルゲイ・マグニツキーの正義を求める継続的な闘いを綴った、ニューヨーク・タイムズのベストセラー『レッド・ノーティス』を出版した。